

夏休みの生活について

夏休み中の生活は家庭が中心となりますので、下記事項にご留意の上、ご指導くださいますようお願いいたします。

夏休みは長い期間となりますので、健康で安全な生活が保たれるよう、また、お子さんが自主的に「夏休みの計画」を立て、進んで実践するようにご配慮ください。なお、休み中に事故などの大きな出来事がありましたら、学校にお知らせください。

○自主的・計画的な生活態度を身に付ける

夏休みは、自分で生活設計をたてて、それを実行していくのに最もよい機会です。お子さんのいろいろな計画や実践に対して、よい相談相手になってください。

○いろいろな生活を経験する

この休みは自然に親しみ、自然を観察するよい時期ですので、継続的な観察・飼育・栽培などができるよう、ご協力いただきたいと思えます。また、自宅を離れる場合なども豊かな経験をさせるよい機会となりますので、その機会を有効に活用できるようにご配慮ください。

○よい個性を伸ばす

お子さんの興味・関心にしたがって、読む・書く・作る・歌う・調べるなどの学習面はもちろん、生活面におけるよい特性も認めてあげ、それを伸ばすようにご協力ください。

○家庭の仕事や地域の行事に進んで取り組ませる

家庭の仕事に進んで協力させるとともに、地域で行われる行事にも積極的に参加させてください。

○いろいろな事故や被害から子どもを守る

交通事故、水による事故、不審者による被害などを受けないようにくれぐれもご注意ください。被害に遭いそうになったら「子どもひなん所110番の家」等へ避難するよう指導をお願いします。**危険な場面に遭遇した場合など、直ちに110番へ通報をお願いします。**

(木崎小学校 電話 831-2281)

児童のみなさんへ

規則正しい生活をしよう

- ①早寝、早起き、朝ごはん、遊ぶ、勉強するなど、暮らしのリズムを整えるようにしましょう。
- ②計画的に勉強をしましょう。
- ③水分を取って、熱中症に気を付けて遊びましょう。
- ④お手伝いを進んでしましょう。
- ⑤おうちのひとと決めた約束を守って生活しましょう。
- ⑥お金のむだづかいをしないようにしましょう。
- ⑦友達とお金の貸し借りをしたり、食べ物や飲み物をおごったりすることがないようにしましょう。
- ⑧子どもだけで花火をしないようにしましょう。
- ⑨子どもだけで遠出をしないようにしましょう。
- ⑩子どもだけで繁華街（ゲームセンターやショッピングセンター等）に行かないようにしましょう。
- ⑪家を出る時は、行き先や帰る時刻をおうちのひとに話しておきましょう。

水泳や水遊びをする時には特に安全に気を付けよう

- ①泳ぐ場所を家のひとに話してから行きましょう。一人では行かないようにしましょう。
- ②プールなど、決められたところで泳ぐようにしましょう。
- ③一人で川や沼には、入らないようにしましょう。
- ④泳ぐ前には、必ず準備運動をしましょう。

交通のきまりを守ろう

- ①信号や標識をよく見て、交通ルールを守りましょう。
- ②道路への急なとび出しや車のかげからのとび出しをしないようにしましょう。
- ③道路や踏切を横断する時は、安全に気を付けて通るようにしましょう。（特に産業道路や岩槻街道）
- ④道路や線路では遊ばないようにしましょう。
- ⑤2人乗りなどのきけんな自転車の乗り方をしないようにしましょう。
- ⑥道路では、スケートボード等の遊具で遊ばないようにしましょう。
- ⑦自転車はしっかり整備をしてから乗りましょう。

不審者に気を付けよう

- ①知らない人にはついて行かないようにしましょう。
- ②人通りの少ないところには行かないようにしましょう。
- ③知らない人につきまとわれた時には、防犯ホイッスル・ブザーを鳴らす、大声をあげるなどして、地域の方、「子どもひなん所110番の家」などに助けを求めるようにしましょう。
- ④決められた時刻までに、おうちに帰るようにしましょう。（7月・8月のバイバイタイム…5時）
- ⑤できるだけ一人で行動しないようにしましょう。